

履修年次	科・コース	教科名	科目名	単位数	履修形態
高校1年	英語科 普通科・一貫特進 国公立特進 大学進学	地歴科	日本史 A	2	必修

教科書	現代の日本史（山川出版社）
その他の教材	資料集 新詳日本史（浜島書店）

目標	我が国の歴史の展開を、世界史的視野に立って総合的に考察させ、我が国の文化と伝統の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、国民としての自覚と国際的に主体的に生きる日本人としての資質を養う。
学習のねらい	<p>作業的、体験的な学習を重視する。</p> <p>史料の読み取りを通じて、歴史を構築する方法を理解させる。 政治的・経済的及び国際的な環境や、時代的な背景の環境条件の捉え方を学習する。 現代世界の特質につながる歴史的推移を理解させる。 技術や情報・教育の普及による歴史の展開に留意させる。 将来に生きる、歴史から学ぶ法則性を認識させる。</p>
定期考査	中間考査・期末考査ともに実施（年5回）
評価の観点 および 評価の方法	<p>学期評価 中間考査4割程度、期末考査4割程度、平常点2割程度 学年評価 学期評価を総計して3で割ったもの(各学期の平均)</p> <p>平常点は以下の項目で評価します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ノート提出(全学期) ・授業態度・試験取り組み(全学期) <p>※評価の観点・方法、授業の進度は状況により変更することがあります。</p>
履修上の注意	<p>「教科書」は必ず授業に持参してください。また、通常の筆記用具のほかに「マーカー」を使用しますので持参してください。 細かい使い方は授業時に説明します。</p>

桜の聖母学院中学校・高等学校 H29(2017)年間指導計画

期	月	学習項目・学習内容	テストと評価
1 学 期	4 月	はじめに 第1章 開国と維新	
	5 月	第1章 開国と維新	【一学期中間考査】
	6 月	第2章 近代国家の形成と発展	【一学期期末考査】 ノート提出
	7 月	第2章 近代国家の形成と発展 第3章 産業の推進と国民生活の変化	
夏季休業			
2 学 期	9 月	第3章 産業の推進と国民生活の変化 第4章 第一次世界大戦と大正デモクラシー	
	10 月	第4章 第一次世界大戦と大正デモクラシー 第5章 第二次世界大戦と日本	【二学期中間考査】
	11 月	第5章 第二次世界大戦と日本	【二学期期末考査】 ノート提出
	12 月	第5章 第二次世界大戦と日本 第6章 占領下の日本	
冬季休業			
3 学 期	1 月	第6章 占領下の日本 第7章 日本の自立と経済成長	
	2 月	第7章 日本の自立と経済成長 第8章 現代の世界と日本	【学年末考査】 ノート提出
	3 月	第8章 現代の世界と日本	
春季休業			